

自動車リサイクル部品活用推進キャンペーンを実施

～ 循環型社会の形成に向けて、「使ってみませんか？ リサイクル部品。」～

一般社団法人 日本損害保険協会（会長：城田 宏明）は、3R^{※1}推進月間である10月から2か月間、自動車関連団体と共同で、自動車修理時等におけるリサイクル部品活用を呼びかけるキャンペーンを実施します。

本キャンペーンは、経済的かつ安心品質のリサイクル部品について周知・啓発し、活用を促進するもので、循環型社会形成に向けた取組み・SDGsの達成に向けた取組みの一環として、毎年実施しています。

実施団体は、会員企業や整備工場等を通じ、自動車リサイクル部品は品質管理が徹底されており、その活用はカーボンニュートラルの実現に貢献し、かつ、経済的であることを自動車ユーザーに対して広く啓発していきます。

※1 3Rとは、廃棄物等の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）の3つの取組みの頭文字を取った言葉です。

＜キャンペーンの概要＞

■実施期間：2024年10月1日（火）～11月30日（土）

■実施内容：自動車リサイクル部品活用推進会議^{※2}で作成したチラシ・ポスターにより、自動車ユーザーに対し、全国各地の整備工場等で次の2点を周知・啓発します。

1. リサイクル部品は、新品部品と比べて価格が安いただけでなく、品質も管理されており安心であること
2. リサイクル部品を使うことにより、廃棄物とともにCO2の排出量を削減できること

※2 自動車リサイクル部品活用推進会議

損保協会のほか、日本自動車リサイクル部品協議会、日本自動車整備振興会連合会、日本中古自動車販売協会連合会、日本自動車車体整備協同組合連合会により組織。



チラシ(表)



チラシ(裏)